

2022 とやま若手技術士交流会 開催報告書

1. 概要

開催日時	2022年11月15日(月)	17:30~18:30
開催場所	富山市 富山県民会館	ほか
参加者	12名(うち、未入会技術士等一般 6名)	

2. プログラム

17:30~17:35	開会挨拶	富山県支部長	佐渡 正
17:35~17:40	開催趣旨説明	富山県支部事務局長	市森 友明
17:40~18:30	講演「技術士資格の活用について」	富山県土木部港湾課主任	竹田 広希
18:40~20:00	交流会		

3. 開催概要

講演1「技術士資格の活用について」

竹田氏による「技術士の資格活用について」と題した講演では、これまでの経歴、経験で感じられた技術士の資格についての思いや他の技術系資格との比較を基に、技術士の知名度の低さやインセンティブがないなどの課題について問題提起をしていただいた。技術士として、これら課題に対する対応等について考えさせられるきっかけとなったように思う。多くの部門で構成する技術士会における交流の意義について、参加者に伝えられた意義のある講演であった。



写真1 講演会風景

4. 参加者アンケート結果(回答者6名)

(1) 参加者の年代

30代の参加者が全体の8割を占め、若手技術者の参加が誘導できたことは成果であった。

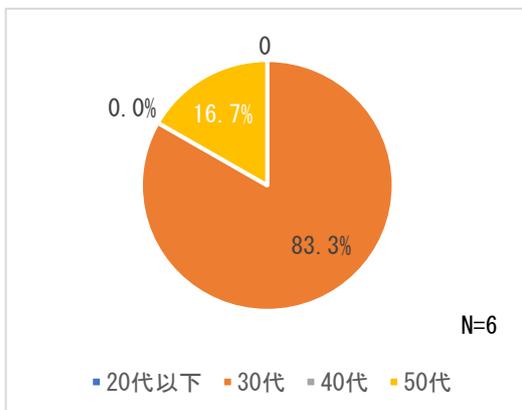


図1 アンケート回答年代

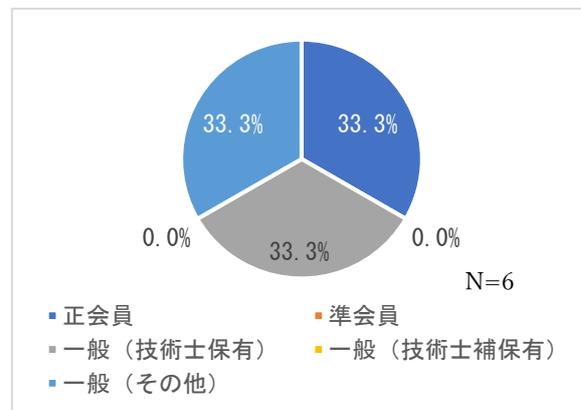


図2 参加者の入会状況

(2) 参加者の満足度

- ・ 5点満点中平均3.5

(3) 次回参加意向

- ・ ほぼ全員が「機会があれば参加したい」の意向であり、交流の活性化につながる意見が見られた。

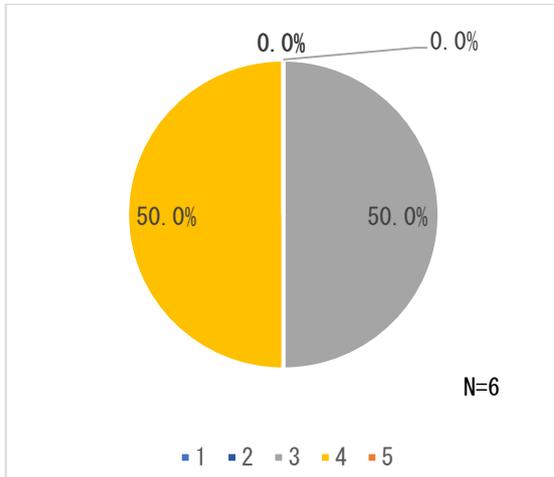


図3 講演会の満足度
(※「5」が最も満足度が高い)

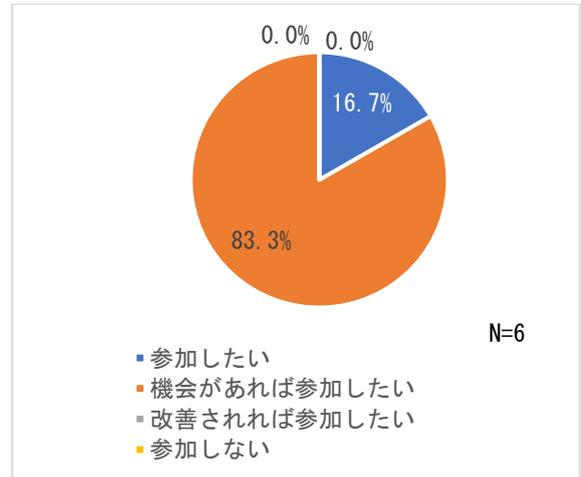


図4 今後の参加希望

(4) 参加しての感想

- ・ 他の分野の技術者との交流ができたことが良かった。
- ・ 参加者少なかったのが残念である。

5. 開催総括

開催趣旨である定例の講演会では参加しづらい若手の技術者の交流の場として、30代の参加があり、また、技術士を持つ非会員の参加が得られたことは、意義のある会であったと考える。

今後も継続的に開催し、若手技術士の交流の活性化につなげていきたいところである。